

令和2年度 学校経営計画

石川県立金沢辰巳丘高等学校

校長 山下 一 義

1 教育目標

真理を探究し、知性高く人間性豊かな、心身ともにたくましい人間の育成に努める。

2 中・長期的目標

(1) 学校の現状

- ① 普通科2コース制（普通コース・芸術コース）を生かし、多様な教育活動を通して、心豊かで自立した人間の育成に取り組んでいる。
- ② 生徒一人ひとりの進路希望の実現に向け、きめ細やかな学習指導や進路指導を実践している。
- ③ 多様な生徒に対応するために、共感的、積極的な生活指導を実践している。

(2) 生徒に関する中・長期的目標

- ① 基本的な生活習慣が確立し、規律や規則を遵守する、適切な倫理観を身につけた生徒を育成する。
- ② 社会に興味・関心を持ち、諸課題に対して自ら考え、判断し、的確に解決できる力を育む。
- ③ 家庭での学習習慣が確立し、自己実現に向け、粘り強く取り組むことができるように支援する。

(3) 教職員・学校組織等の望ましいあり方

- ① 教職員一人ひとりが教育のプロとして意識を高く持ち、自らの専門性を高め、教育力、指導力の向上に努める。
- ② 社会の変化に対応した新たな取り組みが迅速にできるよう、分掌間の連携・協力を深め組織的運営を図るとともに、学校における業務を改善し、保護者・地域と連携しながら働き方改革を進める。

3 今年度の重点目標

- ① 学習意欲を向上させ、個に応じた進路実現を確かなものにするため、タブレット等のICT機器の利活用を進めながら、主体的・対話的で深い学びを実現する授業実践に努める。
- ② 挨拶や時間、服装容儀などの指導を通して基本的な生活習慣を確立するとともに、外部人材も活用して協調性やコミュニケーション力を身につけ、豊かな人間性と社会性を育む。
- ③ 学校の魅力をさらに磨き、生徒・保護者・地域から信頼される学校づくりを推進するため、校種間交流や地域と連携した取り組みを積極的に行い、広報活動を充実させる。
- ④ 授業準備や自己研鑽の時間を確保し、より質の高い授業や個に応じた学習指導を行うため、学校や教員が担う業務を整理し、実情に合わせて業務の役割分担・適正化を図り、多忙化改善に努める。